

# 2024年度 事業報告

自 2024年1月1日至 2024年12月31日

## 1) 2024年度教育セミナーA・Bセッション(E-learning)

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年1月10日(水)～12月27日(金)  
会場 : E-learning  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : Aセッション 会員 22,000円 非会員 38,500円  
          Bセッション 会員 11,000円 非会員 27,500円  
参加者数 : Aセッション579名/Bセッション523名

## 2) 2024年新春がんバイオマーカーの診断を横断的に学ぶ(WEB)

がんのバイオマーカーについて、実臨床に活かすことのできる実践的な教育・研修を実施することを目的とし、肺癌を中心としたさまざまながんのバイオマーカー、さらには臓器横断的、医薬品横断的なバイオマーカーの理解を深めるとともに、バイオマーカー検査、コンパニオン診断について、日本国内だけでなく諸外国における動向について情報を発信するために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年1月21日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 411名

## 3) 第21回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー(ハイブリット)

2024年2月22日～24日に開催される第21回学術集会に先駆けて、主に報道機関関係者を対象に、がん領域のスペシャリストが日本臨床腫瘍学会学術集会のアウトラインや各領域のトピックスについて分かりやすく解説し、報道機関担当者に対してがん薬物治療の最新情報を提供するとともに、当会の活動を広く社会へ開示し、一般市民へ最新のがん治療についての情報発信をするために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年1月31日(水)  
会場 : AP東京八重洲を拠点とするハイブリット開催  
対象者 : 全国紙・通信社・放送・雑誌記者、ジャーナリスト、厚労省担当  
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 95名

## 4) 第21回日本臨床腫瘍学会学術集会（ハイブリット）

がん医療分野に関する幅広い研究内容と最新の技術等を発表する場として学術集会を開催している。学術集会では国内外から多くの専門家を招聘し、がん治療及び研究・技術に関する最先端かつ幅広い情報を発信することにより、日本のがん薬物療法の向上及びがん患者に対するよりよい治療に寄与することを目的として実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : 2024年2月22日(木)～24日(土)
- 会場 : 名古屋国際会議場
- 会長 : 岩田 広治(愛知県がんセンター副院長 兼 乳腺科部長)
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
- 募集方法 : 当会ホームページ、チラシ、ポスター等
- 参加料 : 会員医師/企業 16,000円、会員メディカルスタッフ 8,000円、非会員医師/企業 31,000円、非会員メディカルスタッフ 10,000円、患者団体 1,000円
- 参加者数 : 7,167名

## 5) 日本臨床腫瘍学会市民公開講座（愛知）

国内のがん薬物療法のエキスパートが、一般市民に対し分かりやすくがん薬物療法に関する最新情報を提供するほか、がん患者や家族との交流を通じて、がん及びがん治療に関する正しい知識を普及するために実施した。

- 開催回数 : 年1回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : 2024年2月25日(日)
- 会場 : ミッドランドホール
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
- 募集方法 : 当会ホームページ等
- 参加料 : 無料
- 参加者数 : 110名

## 6) 未来につなげよう！がん遺伝子パネル検査からつながる遺伝性腫瘍セミナー（WEB）

Precision Medicineにおいてバイオマーカー検査に紐づく遺伝医療の理解向上のための教育を目的とし、がん遺伝子パネル検査に紐づくがん予防の推進を担う人材養成を育成するために実施した。

- 開催回数 : 年2回
- 主催 : 日本臨床腫瘍学会
- 会期 : ①2024年6月8日(土)／②2024年12月8日(日)
- 会場 : WEB開催
- 対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
- 募集方法 : 当会ホームページ
- 参加料 : 無料
- 参加者数 : ①398名／②304名

## 7) Best of ASCO 2024 in Japan (WEB)

ASCO(米国臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する情報を、国内のがん薬物療法のエキスパートが論評し、参加者を交え討議する教育プログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)、米国臨床腫瘍学会(ASCO)  
会期 : 2024年7月6日(土)~7日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 会員 22,000円 非会員 39,000円  
参加者数 : 588名

## 8) COVID-19関連教育事業Webセミナー(WEB)

COVID-19は医療全般に大きな影響を与えており、がん治療も例外ではない。COVID-19感染に関する基礎的な知識やいくつかの施設での現在の対応方法を紹介し、参加者のそれぞれの施設での対応方法の参考にして頂くことを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)  
会期 : 2024年9月28日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 619名

## 9) 第2回 ゲノム医療ことはじめ

ゲノム医療の実用化に必要な医療従事者として、遺伝子関連検査、患者・家族への伝え方、他職種との連携、意思決定支援等について必要な知識・態度・技術を習得することを目標として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年10月5日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : EPを自施設で行わないゲノム医療連携病院及び非ゲノム医療連携病院(地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院)等のゲノム医療に関わる医師及び非医師(薬剤師、検査技師、看護師、認定遺伝カウンセラー等)  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 323名

## 11) 第5回一緒に学ぼう 日本臨床腫瘍学会関連ガイドライン(WEB)

当学会主導で作成した出版物(主にガイドライン・ガイドランス)をベースに作成した教育コンテンツを使用して、多くの医療従事者に対し幅広くガイドライン等の普及・啓発活動を行うプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年10月6日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 236名

## 12) Best of ESMO 2024 On Demand in Japan(WEB)

ESMO(欧州臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する注目演題を日本語でわかりやすく解説するオンラインプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)、欧州臨床腫瘍学会(ESMO)  
会期 : 2024年10月18日(金)~2025年2月18日(火)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 会員 13,200円 非会員 33,000円  
参加者数 : 180名(2/9時点)

## 13) がん薬物療法専門医認定に関する事業

専門医によるがん医療の実践により、がんの治療率や生存率の向上を図るため、がん薬物療法に関する豊かな学識と臨床技能を有した医師を「がん薬物療法専門医」として認定した。

### ◆第20回がん薬物療法専門医資格認定試験

申請期間:2024年5月15日(水)~8月10日(土) 試験日:2024年11月16日(土)~17日(日)

### ◆第20回がん薬物療法専門医資格更新試験

申請期間:2024年5月15日(水)~8月10日(土) 試験日:2024年11月16日(土)

### ◆指導医・認定研修施設の審査

申請期間:2024年6月1日(土)~8月31日(土)

## 14) 第4回エキパネ道場 あなたも黒帯がんゲノム (WEB)

がんゲノム医療に携わる人材の教育(現場で対応する医師等の知識・資質等の習得)およびがんゲノム医療の質の向上・均てん化を目的として実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年12月1日(日)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 392名

## 15) 老年腫瘍学ワークショップ(WEB)

日本における老年腫瘍学教育の充実を図ることを目的とし、WGで作成した教育コンテンツをもとに、老年腫瘍学の基本、高齢者機能評価等の講義およびディスカッションを行い老年腫瘍学、高齢者のがん治療の向上のために実施した。

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)  
会期 : 2024年12月7日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 26名

## 16) がん薬物療法における必要な知識及びエビデンスの調査等事業

がん薬物療法の向上を促進し、がん患者に対するより良い治療に貢献することを目的として、委員会などでがん薬物療法に必要な知識の向上を図り、がん治療の実績を分析・調査し、その結果を普及・実施した。

## 17) がん免疫療法に関する包括的教育プログラム (WEB)

がん免疫療法の臨床導入に伴う適切なマネジメントのできる医療者の育成、がん医療の地域間差の是正、一般市民の適切な免疫療法へのアクセス向上を図るため、がん免疫療法に関わる医療者、腫瘍内科医を目指す医学生・研修医、患者、患者支援者、一般市民を対象としたセミナー等を実施した。

### ①医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー(滋賀)

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年7月27日(土)~28日(日)  
会場 : びわ湖大津プリンスホテル  
対象者 : 医学生、研修医(初期・後期)  
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ 等  
参加料 : 無料(セミナー参加費、宿泊費無料・交通費支給)  
参加者数 : 90名

### ②がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(ベーシック向け)

開催回数 : 年2回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : ①2024年6月16日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 看護師  
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : 64名

### ③がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(看護師向け)

開催回数 : 年2回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : ①2024年8月3日(土) / ②2024年11月9日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 看護師  
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : ① 31名 / ② 26名

### ④JSMO/ASCO Young Oncologist Workshop 2024 (東京)

開催回数 : 年1回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : 2024年8月11日(日)~12日(月・祝)  
会場 : 東京コンベンションホール  
対象者 : 45歳以下の正会員  
募集方法 : 当会ホームページ  
参加料 : 無料  
参加者数 : 29名

### ⑤がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(アドバンスコース)

開催回数 : 年2回  
主催 : 日本臨床腫瘍学会  
会期 : ①2024年8月31日(土) / ②2024年11月30日(土)  
会場 : WEB開催  
対象者 : 医師、薬剤師、看護師  
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ 等  
参加料 : 無料  
参加者数 : ①42名 / ②23名